

## 第3学年国語科学習指導案

日 時 平成24年10月11日(木) 4校時  
児 童 3年生19名(男子10名, 女子9名)  
指導者 根 反 正 樹

1 単元名 物語の感想をまとめよう  
教材名 「ちいちゃんのかげおくり」 あまんきみこ 作 (光村図書 3年下)

### 2 単元について

#### (1) 児童について

児童は、「きつつきの商売」の学習において、二つの場面について、登場人物の行動、場面の様子を読み取り、音読の工夫をしてきた。この言語活動により、書かれていることをもとに、場面の様子を思い浮かべながら読むことができる児童が増えてきた。また、「海をかつとばせ」では、人物に着目し、自分と比べながら、場面ごとの主人公の行動や気持ちをまとめる学習をした。主人公の行動や会話から気持ちを想像し、自分と比べて考えを書き、交流することができた。

しかし、登場人物の行動や場面の様子の読み取りが浅く、人物の気持ちを想像できなかつたり、自分と比べながらの感想をもてなかつたりする児童が見られた。

以上の実態から、現段階での本学級の児童に育てたい力は、場面の移り変わりに注意しながら、人物の行動、情景、会話などの表現に着目して読むことと、細かい点に注意しながら読んで場面をまとめたり、文を引用したりして感想を書くことの二つであると考え。

#### (2) 単元の指導事項

児童の実態に即し、本単元では、第3・4学年の「C読むこと」における以下の指導事項を、育てたい言語能力としてより詳細にとらえ、単元を通して具体的に指導していく。

#### ◆育てたい言語能力◆

##### 読むこと

- 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化、情景などについて、叙述を基に想像して読むこと。 【読(1)ウ】
  - ・会話や心情表現、行動を表す文に注目する。
- 目的や必要に応じて、文章の要点や細かい点に注意しながら読み、文章を引用したり、要約したりすること。 【読(1)エ】
  - ・自分にとって必要な部分や情報を特定し、書き抜く。
- 文章を読んで考えたことを発表し合い、一人一人の感じ方について違いがあることに気付くこと。 【読(1)オ】
  - ・感想の内容や書き方を比較し、考えの明確さなどについて意見を伝え合う。

#### (3) 教材について

本教材は、空襲によって独りぼっちになった幼いちいちゃんを通して、家族が一緒にいることの幸せや平和の大切さを描いた戦争作品である。物語は、場面が一行あきで分けられており、移り変わりがはっきりととらえやすい構成になっている。それぞれの場面で描かれている出来事、情景はどれも児童の心を動かす内容である。また、人物の会話を「いいました」ではなく、「つぶやきました」「きき返しました」と表すような細かい表現も特徴である。

以上のことから、本単元の学習を通して、場面の移り変わりに注意しながら、人物の行動、情景、会話などの表現に着目して読み、文を引用して感想を書くことに適した教材であると考え。

(4) 単元の指導に当たって

本単元の最終的なねらいは、「場面の移り変わりに注意しながら、人物の行動、情景、会話などの表現に着目して読み、文を引用したり場面をまとめたりして感想を書くこと」である。

そこで、児童の実態と育てたい言語能力とを考慮し、以下のような単元の指導を計画した。

<単元を通じた言語活動>

「せんそうのお話感想カード」を書こう。

第1次(2時間)・・・単元のめあてを知り、学習の見通しを持つ。

「ちいちゃんのかげおくり」は、場面の移り変わりに着目して読み、最終的には感想カードを書いて交流するという学習の方向性を確認し、目的意識をもって取り組めるようにする。その際、モデル文を示し、教室に掲示することにより、常に第3次を意識しながら学習を進めていけるものとする。初めて触れる戦争作品であるが、背景となる戦争の知識を詳しく教えるのではなく、3年生なりに純粹に作品に向かわせたい。

おおまかなあらすじをとらえるときには、「時」「場所」「出来事」の3つをキーワードとし、ワークシートにまとめておく。

なお、学習計画は掲示し、毎時間確認していく。

戦争について書かれた物語の  
並行読書

第2次(7時間)・・・場面の移り変わりに注意しながら、人物の行動、情景、会話などの表現に着目して読み、場面をまとめたり、文を引用したりして感想カードを書く。

読み取りでは、「場面を比べる読み方」と「戦争によって失われたもの・失われなかったもの」という読み方を行い、並行読書をした物語の解釈へも生かせるようにする。

場面を比べる読み方では、二つのかげおくりのときの状況や戦時中と現代の様子を比べて、同じところや違うところを考える。その後、この間にどんな出来事があったかを読み深めていく。特にちいちゃんの行動や言動に着目し、ちいちゃん的心情に迫らせたい。

そして、心を打たれた場面や文を選び、感想カードを書く活動を行う。交流では、対話や全体の場を設定し、相手の意見を聞き、自分の感じ方と比べた意見を述べ合う活動をする。

そのことにより、第2次の読みの活動が、第3次につながっていくと考える。

第3次(4時間)・・・並行読書をした物語の感想カードを書き、交流する。

第3次では、戦争について書かれた物語の中から、自分が気に入っている場面や文を選び、感想カードを書く。そこで、あらかじめ読んだ物語の心を打たれた場面や文を書き残し、第3次に生かせるようにする。

ここでは、第2次で行ってきた「場面の移り変わりに注意しながら、人物の行動、情景、会話などの表現に着目して読み、場面をまとめたり、文を引用したりして感想カードを書く」学習を活用させたい。特に物語の場面や平和な現代を生きる自分たちの生活の違いを比較して読むことにより感想を深めていかせたい。そして、主人公と自分、友達と自分のそれぞれに感じ方の違いがあることを再認識させていきたい。

3 単元指導目標及び指導計画・評価規準（読む13時間）

単 元 の 目 標	<p><b>国語への関心・意欲・態度</b></p> <p>○登場人物の気持ちや性格に着目して読んだり，戦争について書かれた作品を味わって読んだりしている。</p> <p><b>読むこと</b></p> <p>○場面の移り変わりに注意しながら読み，人物の行動，情景，会話などの表現に着目して読むことができる。 【読(1)ウ】</p> <p>○心に残った文を引用して，心を打たれた場面を中心に表現することができる。 【読(1)エ】</p> <p>○感想の内容や書き方を比較し，感じ方の違いや考えの明確さなどについて，意見を伝え合うことができる。 【読(1)オ】</p> <p><b>伝統的言語文化と国語の特質に関する事項</b></p> <p>○言葉に登場人物の心情が表れていることに気付くことができる。 【伝国(1)イ(オ)】</p>		
	次 時	主な学習活動	評価規準（評価方法）
第 1 次 み と お す	1	<p>○本文を読んで一番心が打たれた場面を交流し，モデル文を示すことから「感想カードを作る」というねらいを知る。</p> <p>○難語句の意味を調べ，戦争中の暮らしぶりについて簡単に知る。</p>	<p>【関】登場人物の気持ちや性格に着目して読んだり，戦争について書かれた作品を味わって読んだりしている。（観察）</p>
	2	<p>○大まかなあらすじをつかむ。</p> <p>○学習課題を設定し，学習計画を話し合う。</p>	<p>【読ウ】あらすじをとらえ，学習計画を話し合っている。（ワークシート，観察）</p>
第 2 次 ふ か め る	3	<p>○二つの「かげおくり」を比べて，それぞれの状況をとらえる。</p> <p>○二つの「かげおくり」を比べて違いをまとめる。</p> <p>○考えたこと，感じたことを書く。</p>	<p>【読ウ】二つの「かげおくり」を比べてその違いをまとめている。（ワークシート，観察）</p>
	4	<p>○「ちいちゃん」の周りから失われたものを読み取る。（第1，2場面の比較）</p> <p>○考えたこと，感じたことを書く。</p> <p>○「言う」「見る」の類義語に着目し，音読や動作化をする。</p>	<p>【読ウ】「ちいちゃん」の周りから失われたものを考えている。（ワークシート，観察）</p> <p>【伝国イ(オ)】言葉に登場人物の心情が表れていることに気付くことができる。（観察）</p>
	5	<p>○前時の学習を生かし「ちいちゃん」の周りから失われたものを子どもが中心に読み取る。（第3，4場面の比較）</p> <p>○考えたこと，感じたことを書く。</p>	<p>【読ウ】「ちいちゃん」の周りから失われたものを考えている。（ワークシート，観察）</p>
	6 本 時	<p>○ひとりぼっちのちいちゃんの場面とちいちゃんのいない公園の場面の違いを比べる。</p> <p>○ちいちゃんのいない公園の場面はどんな世の中になり，どう思うかを交流する。</p>	<p>【読ウ】ひとりぼっちのちいちゃんの場面とちいちゃんのいない公園の場面の違いを比べ，平和の大切さを考えている。（ワークシート，観察）</p>
	7 8	<p>○モデル文と教科書P21を利用し，「はじめ—中—終わり」の構成での感想カードの書き方を理解する。</p> <p>○「ちいちゃんのかげおくり」の心を打たれた場面や言葉を中心に感想カードを書く。</p>	<p>【読エ】心を打たれた場面や言葉を引用したり，要約したりしながら感想カードを書いている。（ワークシート）</p>
	9	<p>○感想カードを交流する。</p> <p>○友達の感想カードと，似ているところや違うと</p>	<p>【読オ】感想の内容や書き方を比較し，感じ方の違いについて，意見を伝え合</p>

		ころを発表する。	っている。(観察)
第3次ひろげ	10	○第2次の学習を生かし、並行読書してきた本の心を打たれた場面や言葉を中心に感想カードを書く。	【関】登場人物の気持ちや性格に着目して読んだり、戦争について書かれた作品を味わって読んだりしている。(観察)
	11		
	12		【読エ】心を打たれた場面や言葉を引用したり、要約したりしながら感想カードを書いている。(ワークシート)
	13	○感想カードを交流する。 ○単元全体の振り返りを行う。	【読オ】感想カードの内容や書き方を比較し、感じ方の違いについて、意見を伝え合っている。(観察)

#### 4 本時の指導 (6/1 3時)

##### (1) 目標

ひとりぼっちのちいちゃんの場面とちいちゃんのいない公園の場面の違いを比べ、平和の大切さを考えることができる。

##### (2) 指導の手立て

研究主題と関わり、本時では、考えを形成し表現できるようにするために、以下のような手立てを組む。

- ① 戦争の時代と何十年後の場面の比較を板書で明確し、どう思うかをワークシートに書かせる。
- ② ワークシートをもとに対話をし、全体に発表させる。

##### (3) 展開

	学習内容(番号)と主な発問・指示(○)	指導上の留意点 ◎【評価】(方法)
みとおす	<p><b>1 前時の学習を想起する。</b> ○前の時間には、「ちいちゃん」の周りから失われたものを考えましたね。ひとりぼっちのちいちゃんの場面で、ちいちゃんの周りから失われたものは、何ですか。 ・家族、友だち、家、きぼう、みらい、ゆめなど</p> <p><b>2 本時の課題を確認する。</b> 何十年たって、どんな世の中になりましたか。また、あなたはどのように思いますか。</p> <p><b>3 解決の見通しを立てる</b> ○ひとりぼっちのちいちゃんの場面とちいちゃんのいない公園の場面の違いを比べます。比べるときは、いつ、どこで、だれが、どのようにしているのか、また、場面の様子はどうかを考えます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとりぼっちのちいちゃんの場面で「ちいちゃん」の周りから失われた物を振り返る。</li> <li>・学習計画と前時までの学習内容を掲示し、確認できるようにしておく。</li> </ul>
5分		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習のまとめの形を示し、ひとりぼっちのちいちゃんの場面とちいちゃんのいない公園の場面の違いを比べていく視点を示す。</li> </ul>
	<p><b>4 学習課題を解決する。</b> (1) 本文を音読する。 ○場面の様子を考えながら、みんなで第5場面を読んでみましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最後の場面が「いつ」「どこ」「だれ」「なにをしている」「町の様子」の視点を板書し、視点を考えさせながら一斉読をさせる。</li> </ul>

<p>ふ か め る       35 分</p>	<p>(2) 第5場面の様子をとらえる。</p> <p>○第5場面では、いつ、どこで、だれが、どのようになっていますか。また、様子はどうですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつ—何十年後</li> <li>・どこで—小さな公園で</li> <li>・だれが—お兄ちゃんやちいちゃんぐらいの子どもたちが</li> <li>・どのようにしている—きらきら笑い声をあげて遊んでいる。</li> <li>・ようす—いっぱい家がたっている 青い空の下</li> </ul> <p>○2つの場面で、ちいちゃんとちいちゃんぐらいの子どもたちは、どう違いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとりぼっちのちいちゃんの場面—ふしあわせ。死んでようやく家族に会えた悲しい喜び</li> <li>・ちいちゃんのいない公園の場面—しあわせ。</li> </ul> <p>(3) ちいちゃんのいない公園の場面とちいちゃんの時代を比べてどう思ったか話し合わせる。</p> <p>○ちいちゃんは何十年たった公園を見たらどんなことを思いますか。最後の場面を読んでみなさんはどう思いましたか。(対話→全体)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ちいちゃんは、楽しそうに遊んでいる子どもたちを見たら、うらやましいと思っていると思う。</li> <li>・ちいちゃんは、帰る家もあっていいなと思うと思う。</li> <li>・何十年たって、戦争がなくなって、みんな幸せになってよかったと思います。</li> <li>・戦争がない今は幸せなんだと思います。</li> </ul> <p>○友達の考えを聞いて、「なるほどそうか」と思ったことを発表しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今は戦争がないから幸せだと思った。</li> <li>・戦争なんて絶対しないほうがいいと思った。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>何十年たって、「                    」な世の中になりました。ぼく（わたし）は、「                    」と思います。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとりぼっちのちいちゃんの場面と対応させて状況の変化を考えさせる。 「いつ」—せんそうの時代 「どこ」—ぼうくうごうのところ 「だれ」—ちいちゃんが一人で 「どのようにしている」 —暗いぼうくうごうの中でねむっている。 「町のようす」 —家はなくなっている。</li> <li>・共通して出てくる「きらきら」とした笑い声に着目させ、喜びの種類が違うことに気づかせる。</li> <li>・ちいちゃんは何を喜んでいるのかを考えさせる。</li> <li>・何十年たった公園の子どもたちはなぜ楽しく遊べるのかを考えさせる。</li> <li>・ワークシートに考えを書き、まず対話をし、その後全体に発表させる。</li> <li>・日本が戦争をしていた頃には、たくさんのちいちゃんのような子がいたことを知らせ、幸せな生活とはどんな生活かを考えさせる。</li> <li>・友達の考えを聞いて、「友達の感じ方と自分の感じ方は違うこと」に気付かせたい。</li> <li>◎【読む】ちいちゃんのいない公園の場面は、どんな世の中になり、どう思ったかをワークシートに書き、交流することができる。(ワークシート、発表)</li> </ul>
<p>ま と め る</p>	<p><b>5 学習のまとめをする。</b></p> <p>(1) まとめの音読をする。</p> <p>○今日の学習を振り返りながら音読しましょう。</p> <p>(2) 学び方を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平和の幸せを考えながら読むことを確認させる。</li> </ul>

5分	<p>○今日の学習の学び方を確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物語の時代と自分たちのいる生活を比べる読み方</li> </ul> <p>(3) 次時の学習について知る。</p> <p>○次の時間は、ちいちゃんのかげおくりを読んだ感想をカードにまとめます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が選んだ物語でも、今の自分の生活を比べながら読むと登場人物の気持ちがよくわかることを知らせる。</li> <li>・感想カードのモデルを拡大したものを提示する。</li> </ul>
----	---	---

(4) 評価

評価 (評価方法)	十分満足できる	おおむね満足できる	努力を要する児童への手立て
ちいちゃんのいない公園の場面は、どんな世の中になり、どう思ったかをワークシートに書き、交流することができる。(ワークシート、発表)	<p>今は平和な世の中で幸せなことを自分の言葉で書き、交流している。</p> <p>〈期待される児童の例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何十年たって、平和な世の中になりました。ぼくは、今は戦争がなくなって、みんな幸せになったと思います。</li> </ul>	<p>平和な世の中になって幸せになっていることまでは至らないが、自分なりに考えている。</p> <p>〈期待される児童の例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何十年たって、きらきら笑って遊べる世の中になりました。よかったなあと思います。</li> </ul>	今の公園の様子をちいちゃんが見たらどう思うか考えさせる。

(5) 板書計画

